

23 よりたのしく

「たのしい わたしの 学校」4月に紹介させていただきましたが、釜利谷小学校の学校教育目標です。この「たのしい」とはどんなことを指すのか、それについては、友達と楽しく遊べること、様々な事柄を学び自分が伸びたと実感できること、自分の活躍する場面があること、安心して過ごす自分の居場所があることなど、多くの意味が込められています。またその具現化のために、「しっかりあいさつをしよう」「いじめはしない、させない、許さない」「自分から進んでとりくもう」という3つの約束を子どもたちとしています。



学校は学びの場です。そのために各教科等の授業の時間が確保されています。「たのしい わたしの 学校」であるためにはその授業が「たのしく」なければなりません。そこで、以前の17号でも紹介しましたが、教員は授業をよりよくしようと、学びます。

今回は中学年と高学年でそれぞれ1つずつ授業提案をしました。その授業について講師の先生をお招きして研究会(勉強会)を通して、よりよい(たのしい)授業づくりについて検討しました。